

第一章 手賀沼をはじめとする自然環境の保全・再生・活用

第一節 手賀沼の浄化・再生

11101 多様な主体による広域的な取り組みの推進

手賀沼情報の提供	手賀沼課
手賀沼船上学習の実施	手賀沼課
クリーン手賀沼推進協議会の運営	手賀沼課
手賀沼ふれあい清掃	手賀沼課
手賀沼流域フォーラムの開催	手賀沼課
手賀沼水環境保全協議会（手水協）事業の推進	手賀沼課

11102 手賀沼に流れ込む汚濁物質の削減

手賀沼及び主要排水路の底質と水質監視	手賀沼課
根戸・宿幹線排水路移設式沈殿槽の管理	手賀沼課
高度処理型合併浄化槽設置整備補助事業	クリーンセンター
石けん利用の推進	商業観光課

11103 手賀沼の豊かな生態系の復活

第二節 手賀沼の魅力化

11201 手賀沼とその周辺の自然の一体的保全・再生

田んぼ広場拠点整備	手賀沼課
手賀沼浴い斜面林の維持管理	公園緑地課

11202 手賀沼の魅力を高める環境整備

手賀沼親水広場（水の館）の移譲協議・検討	手賀沼課
★ 手賀沼遊歩道の再整備	公園緑地課
ふれあいキャンプ場の管理運営	文化・スポーツ課

11203 手賀沼の魅力をいかしたソフト事業の展開

ジャパンバードフェスティバルの開催	手賀沼課、 鳥の博物館
エンジョイ手賀沼	手賀沼課
手賀沼学会への支援	手賀沼課
てがたん	鳥の博物館
あびこ自然観察隊	鳥の博物館
室内啓発イベント	鳥の博物館
ミュージアムショップの充実	鳥の博物館

事業概要

● 手賀沼遊歩道の再整備【11202】

千葉県が進めている若松地区の築堤整備に合わせ、手賀沼遊歩道のうち、手賀沼公園から手賀大橋までの区間について再整備を行う。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
・遊歩道再整備計画の検討	・遊歩道再整備実施設計	・遊歩道再整備工事

◇実施計画期間内（平成28年度）の達成目標
実施設計に基づく遊歩道の整備を完了する。

◇指標・現況値・目標値 整備工事の進捗率：100%

第三節 自然の一体的保全・活用

11301 自然環境を保全・活用する事業の推進

	環境学習の推進	手賀沼課
★	古利根沼の水質汚濁の防止	手賀沼課
	古利根沼水質調査	手賀沼課
	たんぼ広場の整備	手賀沼課
	冬水田たんぼモデル事業	手賀沼課
	専門家会議の開催	手賀沼課
	自然環境の保全再生に向けた維持管理	手賀沼課
	谷津ミュージアムの会の運営	手賀沼課
	谷津学校の運営	手賀沼課
	谷津田の保全・再生事業	手賀沼課
	谷津の自然環境保全に向けた用地交渉及び協定締結業務	手賀沼課
	河川愛護事業（利根川河川清掃）	治水課
	古利根沼周辺の保全と整備	公園緑地課
	緑の基金	公園緑地課
★	市民の森・施設整備	公園緑地課

11302 市民や団体の活動への支援

	環境レンジャー活動への支援	手賀沼課
	みどりのボランティアの充実	公園緑地課

11303 斜面林や農地の一体的な保全

	古利根沼水辺清掃	公園緑地課
--	----------	-------

11304 外来生物の影響抑制による在来種の多様性保全

	外来生物の防除	手賀沼課
--	---------	------

第四節 暮らしの中の自然の育成

11401 屋敷林、社寺林、宅地等の緑の保全・創出

	保存緑地・保存樹木	公園緑地課
--	-----------	-------

11402 市街地における緑化の推進

	地区緑化・緑化推進	公園緑地課
	緑の講習会	公園緑地課
	緑化協議	公園緑地課



事業概要

● 古利根沼の水質汚濁の防止【11301】

古利根沼の水質汚濁を防止するため、古利根沼に流入している我湖排水路と下水道未整備地域の生活排水について、オイルフェンスや礫間浄化施設、中峠浄化施設により、水質浄化と水質管理を実施する。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
<ul style="list-style-type: none"> ・オイルフェンスや礫間浄化施設による水質浄化、水質管理 ・中峠浄化施設による水質浄化、水質管理 	同左	同左

◇実施計画期間内（平成28年度）の達成目標
流入水を浄化し、古利根沼の水質汚濁を防止する。

◇指標・現況値・目標値 古利根沼のCOD値：10.4 mg/l (H25)→10 mg/l

手賀沼課

● 市民の森・施設整備【11301】

岡発戸市民の森、中里市民の森、布佐市民の森について、それぞれの整備計画に基づいて、保全・整備する。26年度に中里市民の森の用地を所得する。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
<ul style="list-style-type: none"> ・中里市民の森用地鑑定 ・用地測量 ・用地取得 		

◇実施計画期間内（平成26年度）の達成目標
用地取得を完了する。

◇指標・現況値・目標値 用地取得面積：6,221 m²

公園緑地課

第二章 環境にやさしいくらしの実現

第一節 環境負荷低減への取り組み

12101 省エネルギーの推進と自然エネルギーの有効利用

住宅用太陽光発電支援事業	手賀沼課
あびこエコ・プロジェクト3の推進	手賀沼課
住宅用省エネルギー設備導入促進事業	手賀沼課
ピコ水力発電装置設置	手賀沼課

12102 ごみの発生抑制を軸とした3Rの推進

ふれあい工房の運営管理	クリーンセンター
ごみの資源化の推進	クリーンセンター
ごみリサイクル補助事業	クリーンセンター
資源回収・処理・売り払い業務	クリーンセンター
ごみ集積所の設置事業	クリーンセンター
排出指導対策事業	クリーンセンター
焼却灰処理事業	クリーンセンター
ごみ減量・資源化の啓発事業	クリーンセンター
ごみ減量・リサイクル推進事業所認定制度事業	クリーンセンター
廃棄物最終処分事業	クリーンセンター
★ クリーンセンター施設の運転維持管理（含む放射能対策）	クリーンセンター
家庭ごみの収集	クリーンセンター
★ 小型家電のリサイクル事業	クリーンセンター
農業用廃プラスチック適正処理への補助	農政課

12103 新たにごみ処理施設の整備

★ 新規焼却施設の整備事業	クリーンセンター
---------------	----------

12104 水循環回復への取り組みの推進

事業概要

● クリーンセンター施設の運転維持管理（含む放射能対策）【12102】

焼却施設、粗大ごみ処理施設、終末処理施設の維持管理を行う。また、放射能の焼却灰等を扱う場所において、焼却炉運操作業員の安全確保のため、作業員が保護具を脱着するための専用更衣室用のコンテナハウスを賃借する。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
・コンテナハウス賃借	同左	同左

◇実施計画期間内（平成28年度）の達成目標
事故、故障をなくして、円滑な施設の維持管理を行う。

◇指標・現況値・目標値 円滑な施設の稼働率：100% (H25)→100%

クリーンセンター

● 小型家電のリサイクル事業【12102】

小型家電リサイクル法施行に伴い、新たにリサイクルの対象となった品目のうち、20品目を回収し、資源化する。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
・小型家電拠点回収委託 ・回収ボックスの購入	・小型家電拠点回収委託	同左

◇実施計画期間内（平成28年度）の達成目標
拠点に回収ボックスを設置し、対象品目を回収・資源化する。

◇指標・現況値・目標値 小型家電対象品目の回収量：800kg

クリーンセンター

● 新規焼却施設の整備事業【12103】

新たなごみ処理施設の建設に向け、ごみ処理方式検討委員会を設置し、循環型社会形成推進地域計画やごみ処理施設基本計画を策定するとともに、環境影響評価を行う。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
・ごみ処理方式の検討 ・ごみ処理方式検討委員会の設置 ・循環型社会形成推進地域計画の策定 ・ごみ処理施設基本計画の策定	・ごみ処理方式の検討 ・循環型社会形成推進地域計画の策定 ・ごみ処理施設基本計画の策定	・測量地質調査 ・環境影響評価（28年度から30年度まで）

◇実施計画期間内（平成28年度）の達成目標
国の「循環型社会形成推進交付金」を活用するため、交付金申請に必要な廃棄物処理計画を策定する。また、28年度から30年度にかけて、環境影響評価を行う。

◇指標・現況値・目標値 計画策定進捗率：100%

クリーンセンター

第二節 公害・生活環境悪化の防止

12201 公害や生活環境の悪化の防止

光化学スモッグの監視・連絡業務	手賀沼課
大気汚染防止冬期対策	手賀沼課
トリクロロエチレン等地下水調査	手賀沼課
地下水汚染浄化対策事業	手賀沼課
地下水環境調査	手賀沼課
埋立て条例に基づく規制業務	手賀沼課
県環境保全条例に基づく揚水規制業務	手賀沼課
環境騒音調査	手賀沼課
羽田再拡張事業に関する業務	手賀沼課
道路交通騒音・振動調査	手賀沼課
法令・市条例に基づく騒音・振動・悪臭の規制業務	手賀沼課
公害苦情相談	手賀沼課
開発行為等事前指導	手賀沼課
蜂・害虫などの相談業務	手賀沼課
不法投棄防止対策事業	クリーンセンター
路上喫煙防止対策事業	クリーンセンター

12202 新たな環境問題への対応

12203 放射能汚染への対応

★ ホールボディカウンタ測定費用の助成	健康づくり支援課
★ 保育園・幼稚園の放射能対策	保育課
★ 剪定枝木等のチップ化事業（含む放射能対策）	クリーンセンター
★ 震災廃棄物の放射線量測定	クリーンセンター
★ 食品等の放射性物質検査（消費者対応）	商業観光課
★ 福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応	放射能対策室
★ 道路の放射能対策	道路課
★ 公園の放射能対策	公園緑地課
★ 小中学校施設の放射能対策	教委・総務課

事業概要

● ホールボディカウンタ測定費用の助成【12203】

原発事故の影響による内部被ばくの状態を把握するため、医療機関等においてホールボディカウンタ測定を受けた妊婦、乳幼児、小学生、中学生、高校生相当に対し、その費用の一部を助成する。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
・ホールボディカウンタ測定費用の助成	同左	

◇実施計画期間内（平成27年度）の達成目標
市民の内部被ばくに対する不安を解消する。

◇指標・現況値・目標値 健康被害がないと判明した者の割合：100%

健康づくり支援課

● 保育園・幼稚園の放射能対策【12203】

保育園・幼稚園で、放射線量低減策を実施する基準（地上5センチメートルでの空間放射線量が毎時0.23マイクロシーベルト）を超える場合に、園庭表土の削り取りなどの放射線量低減策を実施する。また、保育園の給食の食材検査と給食1週間分の丸ごと検査を実施する。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
・保育園給食の食材検査の実施 ・給食丸ごと検査の実施 ・放射線量低減対策工事	同左	

◇実施計画期間内（平成27年度）の達成目標
基準値以下の放射線量を維持する。

◇指標・現況値・目標値 基準値以下の保育園・幼稚園の割合：100%

保育園

● 剪定枝木等のチップ化事業（含む放射能対策）【12203】

公園の樹木、街路樹、学校などの公共施設や一般家庭・事業所から出される剪定枝木等をチップ化して利活用を図っていたが、放射性物質に汚染されたことから、ストックヤードに一時保管するとともに、委託して最終処分を行う。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
・剪定枝木・雑草等の収集運搬、破碎処理 ・枝木チップの運搬処分 ・ストックヤード整備工事、工事監理 ・環境協力金 ・搬出重機リース	・剪定枝木・雑草等の収集運搬、破碎処理 ・枝木チップの運搬処分 ・環境協力金 ・搬出重機リース	同左

◇実施計画期間内（平成28年度）の達成目標
公共施設や街路樹、事務所、一般家庭から排出された刈草等や剪定枝木をチップ化し一時保管する。また、保管しきれなくなったチップの焼却、最終処分を行っていく。

◇指標・現況値・目標値 チップ化処理・一時保管量：8,000 t (H25)→8,000 t

クリーンセンター



● 震災廃棄物の放射線量測定【12203】

焼却灰の放射線を高密度にすると考えられる枝木や草などの放射線量を測定し、焼却量を調整することで、埋立等の基準値である8,000ベクレル/kgを下回る焼却灰を処理する。

平成28年度	平成27年度	平成28年度
・震災廃棄物放射線量測定分析業務委託	同左	同左

◇実施計画期間内（平成28年度）の達成目標
焼却灰が8,000ベクレル/kg以下になるように適切に処理する。

◇指標・現況値・目標値 焼却灰が8,000ベクレル/kgを下回る割合：100%

クリーンセンター

● 食品等の放射性物質検査（消費者対応）【12203】

市民が持ち込んだ食品等の放射性物質の簡易検査を行う。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
・市内消費者の食品等の検査	同左	

◇実施計画期間内（平成27年度）の達成目標
市民が持ち込んだすべての食品等の放射性物質の簡易検査を行う。

◇指標・現況値・目標値 食品等の放射性物質検査数：1,700(H25)→720

商業観光課

● 福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応【12203】

市民の不安を解消するため、大気中の放射線量や積算線量などの測定データの公表、第2次放射能対策総合計画の進行管理、市民相談など総合的な放射能対策を推進する。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
<ul style="list-style-type: none"> 放射能対策会議の開催 積算線量計の購入 測定器校正 国、県、東京電力への要望活動の実施 	同左	

◇実施計画期間内（平成27年度）の達成目標
放射能に対する市民の不安が軽減している。

◇指標・現況値・目標値 市民の年間被ばく量：1ミリシーベルト以下

放射能対策室



● 道路の放射能対策【12203】

市内の放射線測定結果に基づき、線量の高い地域で小中学校・保育園・幼稚園周辺と通学路を優先に側溝土砂の撤去・清掃を行い、道路の空間放射線量の低減化対策を実施する。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
<ul style="list-style-type: none"> 放射線低減対策委託 残土処理 クレーン付トラック借り上げ 	同左	

◇実施計画期間内（平成27年度）の達成目標
基準値以下の放射線量を維持する。

◇指標・現況値・目標値 基準値以下の道路の割合：100% (H25)→100%

道路課

● 公園の放射能対策【12203】

空間放射線量が毎時0.23マイクロシーベルトより高い公園について、芝の剥ぎ取りや土壌の削り取りなどにより除染工事を実施する。また、4か月に一度、すべての公園の一斉測定を行う。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
<ul style="list-style-type: none"> 放射線量測定 除染工事 	同左	

◇実施計画期間内（平成27年度）の達成目標
基準値以下の放射線量を維持する。

◇指標・現況値・目標値 基準値以下の公園の割合：100% (H25)→100%

公園緑地課

● 小中学校施設の放射能対策【12203】

放射能対策総合計画に基づき、小中学校の校庭や校舎などで空間放射線量を測定し、局所的に基準値を超えた箇所の除染を行い、子どもたちが安心して学べる環境を整える。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
<ul style="list-style-type: none"> 局所的に線量が高い箇所への放射線量低減対策の実施 	同左	

◇実施計画期間内（平成27年度）の達成目標
基準値以下の放射線量を維持する。

◇指標・現況値・目標値 放射線量低減策の進捗率：100%

教委・総務課